



新春祝賀会開催
 ～さらなる飛躍を期して新年を祝う～

1月6日、当所主催の新春祝賀会がフォルトーナにおいて開催されました。ご来賓ならびに会員約300名の出席のもと、商工会議所のさらなる飛躍を期して新しい年を祝いました。

新春祝賀会では国歌斉唱のあと、今井会頭が年頭の挨拶に立ち、「新しい年を迎え、当商工会議所としても、官民が一体となつての中心市街地の活性化の促進をはじめ、地域経済のさらなる振興発展に向けて、今後とも弘前市をはじめ関係機関との連携を図りながら、『頼られる商工会議』として各種事業を積極的に展開していくので、皆様方の変わらぬご支援ご協力をお願いしたい」と述べました。

続いて来賓を代表して、櫻田宏弘前市長より祝辞をいただいたあと、令和6年中の会員受章（賞）者の顕彰と第23回街づくり大賞の表彰を行い、尾崎寿一弘前市議会議長の乾杯で祝賀会は進行いたしました。

祝賀会では、受章（賞）者ならびに街づくり大賞の受賞者を囲み、会員一同でお祝いを申し上げるなど、終始和やかな雰囲気です新しい年を盛大に祝いました。

令和6年中に受章(賞)された会員の皆様

(順不同・敬称略)

	受章(賞)区分	功績	氏名	会員名
1	旭日双光章	地方自治功労	葛西憲之	弘果総合研究開発㈱
2	旭日双光章	薬事功労	齋藤士郎	(有)齋藤調剤薬局
3	旭日単光章	生活衛生功労	工藤満次	マンジ三味線店
4	瑞宝単光章	職業訓練功労	小田桐 隆	(有)小田桐住建
5	黄綬褒章	業務精励	東 康夫	東北化学薬品㈱
6	農林水産大臣表彰	事業者意欲向上並びに食品小売業界の発展に寄与	浜田健三	㈱生き活き市場
7	国土交通大臣表彰	宅地建物取引業精励並びに業界の発展に寄与	齋藤弘臣	(有)協和不動産
8	青森県褒賞	勤労功労	太田秀穂	太田印房

第23回街づくり大賞受賞者

	受賞区分	受賞者名	住所
1	大賞	虹のマーケット	青森県弘前市駅前町12-1
2	会頭特別賞	JR弘前駅	青森県弘前市表町1-1

TOPICS

- ◇第23回街づくり大賞 …P. 2
- ◇スキマバイトサービス「タイミー」セミナー …P. 6
- ◇新年のご挨拶 …P. 3
- ◇確定申告はお早めに …P. 7
- ◇雪燈籠まつり開催 …P. 4
- ◇会員大会 2024 大いに賑わう …P. 8
- ◇訃報 …P. 5

お問い合わせ

青森県弘前市上鞆師町18-1 弘前商工会議所 TEL: 0172-33-4111

第23回弘前商工会議所街づくり大賞 大賞に虹の마트、JR弘前駅が会頭特別賞を受賞!

当所独自の顕彰制度である「街づくり大賞」は、弘前市において商工農業をはじめ、各界の分野において地道な活動で地域の振興発展に寄与する等、元気ある街づくりに功績のある方々を表彰し、その不断の努力を称えるために制定されたものです。

今回は大賞に虹の마트、そして会頭特別賞にJR弘前駅が輝きました。

大賞 虹の마트

(株)生き活き市場

虹の마트は、青森県弘前市で1956年(昭和31年)から続く食品市場であり、小さな市場の中にたくさんの「津軽の魅力」を詰め込んだ市民市場である。津軽では初めての食料品・日用品の小売り店を一カ所に集めた大型店舗(当時)であり、地域スーパーが各地にできるさきがけを務めながらも、スーパーとは違い、どこまでもお客様との対面・対話を重視しながら、その時々必要とされる物を提供し続けてきた。地元の人々が毎日でも買い物に来るような、そんな市場を目指しており、出店するお店も地元の商店に限定するなど、観光・インバウンド向けではない「市民市場」として日々営業している。

現在では鮮魚店や蕎麦屋、お惣菜、八百屋、お花屋さんなど津軽のお店が26店舗集まっており、日常のお買い物はもちろん、青森のお土産や贈り物もあるため、観光客にも注目されている。

虹の마트は2024年2月28日、「第33回優良経営食料品小売店等表彰事業」の最高賞である「農林水産大臣賞」に選ばれた。この賞は独創

的な経営技術で優れた経営成績を上げている全国中小の食料品小売店に贈られるもので、将来を見据えた株式会社への組織変更、チャレンジ出店などの新しい取り組み、創業当初から続く対面販売が評価されたものである。弘前市からの受賞は初で、青森県内では約30年ぶりの受賞となる。

虹の마트は「地域の台所」として地域文化の振興に大きく貢献している。

【受賞コメント】

この度は大賞を賜り、大変光栄に感じております。虹の마트は発足以来、2度の建て替えや組織変更を経ながら、弘前市民の為の市場として営業を続けて参りました。今まで営業を続けて来られたのも、ひとえに日々支えて下さる地元のお客様、関係者の方々のおかげです。そういった意味では、今回の賞は地域の皆様全員で賜った賞であると感じております。今後も津軽の味を未来へとつなげてゆくために、より一層邁進する所存です。



〈大勢の人で賑わう虹の마트〉

会頭特別賞 JR弘前駅

(東日本旅客鉄道株)弘前統括センター

明治27年(1894年)12月1日、奥羽本線青森駅～弘前駅間開業と同時に弘前駅初代駅舎が誕生し、地域輸送や物流の重要拠点として活躍していた。令和6年(2024年)12月1日に開業130周年を迎え、今も変わらず多くの人々とたくさんの思いを乗せ、青森県弘前市の玄関口として存在感を示している。地域住民や観光客に愛され続けており、その長い歴史とともに、弘前駅は単なる交通拠点にとどまらず、地域文化や観光振興の象徴的存在として重要な役割を果たしている。

弘前駅は、さくらの名所「弘前公園」や重要文化財「弘前城」をはじめとする観光地へのアクセス拠点として、多くの観光客を迎え入れており、駅構内や周辺では、弘前の特産品や工芸品を紹介し、地域の魅力を広く発信する場としても活躍している。また、弘前ねぶたまつりをはじめとする地域イベントや観光キャンペーンと連携し、駅を中心に人の流れを生み出すことで、地元経済の活性化にも大きく貢献している。

観光都市を標榜する弘前にとって、JR弘前駅

は、地域経済の活性化と文化・観光の振興に大きく貢献している。

【受賞コメント】

この度は、会頭特別賞をいただくことができ誠に光栄に思います。

弘前市の玄関口として、地域の皆さまに愛され、親しまれる職場づくりを目指すべく、鉄道運行における安全・安定輸送の確保はもちろん、地域の賑わい創出や弘前に訪れるお客さまに「また、弘前に来たい」と感じていただけるよう社員一丸となって様々なことにチャレンジしていきたいと考えております。



〈弘前駅開業130周年を祝う燈籠〉



年頭のご挨拶

弘前商工会議所 会頭

今井高志

令和7年の輝かしい新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年のわが国の経済社会情勢は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化に加え、中東情勢の悪化など、地政学的リスクが拡大した一年となるとともに、米国経済が堅調さを維持する一方で中国経済の停滞が懸念される年となりました。また、国内においては、1月の能登半島地震や9月の奥能登豪雨といった痛ましい災害に見舞われた1年であるとともに、歴史的円安や物価高が続く中、物価と賃金の好循環に向けた一步を踏み出した1年でもありましたが、賃上げを行った多くの中小企業が、収益改善を伴わない中での人手確保のための防衛的賃上げを迫られており今後の大きな課題となりました。

こうした中、新型コロナウイルス感染症の5類への移行を受けて、本市においてもインバウンド需要が回復してきておりますが、それに比例して本市経済が大幅に回復したとは言い難く、インバウンドによる経済波及効果の実感が観光関連産業以外の業種においては依然として薄い状況となっております。加えて、人口減少に歯止めがかからず、大型店の撤退や老舗店の廃業も相次ぐなど、当市中心市街地の活力減退が今後さらに加速していくことが危惧されていることから、令和7年度の弘前市に対する重点要望につきましては、第3期弘前市中心市街地活性化基本計画の早期策定を最重点要望事項に掲げ、弘前市長と弘前市議会議長宛てに要望書を提出いたしました。今後は、より一層官民が一体となって中心市街地活性化に資する事業を掘り起こすことが必要となることから、昨年末に開催された弘前市との懇談会においても、民間事業者によるハード整備事業や再開発事業などの相談があった場合には能動的に関わっていただくことを強く要望したところであります。

新しい年を迎え、今後とも弘前市をはじめ関係機関との連携強化を図りながら、「頼られる商工会議所」として各種事業を積極的に展開してまいりますので、皆様方の変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様方にとりまして最良の年となりますことを祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



ご挨拶

弘前市長

櫻田 宏

あけましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年は、弘前市総合計画後期基本計画に基づき「健康都市弘前の実現」に向けて各種施策を推進するとともに、県内唯一の「SDGs未来都市」として、「日本一のりんご産業」を将来も持続可能なものとするため、様々な取組を実施いたしました。中でも、官民連携の援農ボランティアツアーは、県内初となる「地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に係る大臣表彰」などを受賞し、高い評価をいただきました。また、昨年2月に宣言いたしました「ゼロカーボンシティひろさき」のもと、今後は、「産学官民金」連携による協議会を設立し、地球温暖化防止対策、脱炭素社会の実現に、市民の皆様や関係機関と協働して取り組んでまいります。

さらに本年は、中心市街地活性化基本計画素案の作成に傾注するとともに、観光客の受入環境の充実面では、ひろさきガイド学校受講生への支援や、弘前さくらまつり会期中の有料時間帯の見直しなど、引き続き交流人口の拡大と地域経済の活性化を図ってまいります。

人口減少、少子高齢化が進む中であっても、基礎自治体である弘前市が存続し、発展していくためには、市民の皆様と共に取り組んでいくことが重要になりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますことを祈念申し上げまして、新年の挨拶といたします。



第49回弘前城雪燈籠まつり開催について

弘前公園を会場に市民手づくりのまつり「弘前城雪燈籠（ゆきどうろう）まつり」を開催します。今年の大雪像は開業130周年を迎える弘前駅初代駅舎です。

また、大雪像へのプロジェクションマッピング投影や津軽錦絵大回廊、大型すべり台のほかHIROSAKIスノーオブジェも制作します。

園内には当所青年部製作の中雪像もございますので、ぜひ会場までお越しください。

※イベント詳細は右記QRコードよりご覧いただけます。
※積雪量によってはまつり内容を変更する場合があります。



会期 令和7年2月7日(金)
～11日(火・祝日)
※2月7日は10時より
開会式を開催

場所 弘前公園



<地域・産業振興課>

弘前商工会議所青年部

12月12日、弘前パークホテルにて12月例会を開催しました。今回は「心踊る（ワルツ）YEGカラオケ大会～変化への挑戦、殻を破れるのは誰だ！～」と題し開催。今年度のスローガン『変化への挑戦』のもと多くのメンバーが参加し、



《熱唱する出席者》

【変化への挑戦】 12月例会

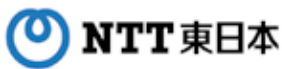
一人ひとりが自己成長を感じられる内容で終始活気に満ち溢れた楽しい時間となりました。今回の例会も、メンバー同士の交流や親睦を改めて深めることができ、互いの絆をより一層強くする貴重な機会となりました。

今後も弘前YEGのさらなる発展に向けて、一丸となり挑戦し続けて参ります。



青年部広報・会員拡大委員会委員長

工藤 誠史



NTT東日本

地域の課題解決を
全力サポート！

K23-05924

地元紙だけがお届けできる
身近な情報がたくさんあります。

THE MUTSU SHIMPO

陸奥新報

ビルクリーニングとごみ収集のことなら。



株式会社 第一ビル管理センター

〒036-8075 弘前市撫牛子宮本728-4
TEL 0172 (28) 3206代
FAX 0172 (27) 5374



FORTOHNA
フォルトーナ



RAGLEY
ラグリー

株式会社 角 長 弘前市和徳町142 TEL0172-32-6156

訃報

工藤順巳名誉副会頭ご逝去



当所名誉副会頭の工藤順巳氏（協同組合日専連弘前元理事長）が12月12日にご逝去されました。行年94歳。

工藤氏は昭和51年5月に㈱工藤自転車商会代表取締役として当所議員に就任、昭和60年5月からは日専連弘前理事長として常議員、昭和63年4月からは副会頭を7期19年務められるなど、31年間の長きにわたり地域経済の振興発展にご尽力されました。

また、日本赤十字社青森県支部副支部長をはじめ、青森県高齢者雇用開発協議会理事長、弘前地区雇用対策協議会会長、弘前法人会会長、弘前エネルギー問題懇談会会長などの要職を歴任、平成19年11月からは当所名誉副会頭として、引き続きご指導をいただいております。

ここに謹んで哀悼の意を表しご冥福をお祈り申し上げます。

金融・不動産部会 勉強会開催

金融・不動産部会（谷津大輔部会長）では、「はじめてのChatGPT入門セミナー」を12月16日弘前パークホテルにて開催し、32名が出席いたしました。

講師にはNPO法人あおもりIT活用センター理事古川勝也氏をお招きし、生成AIの活用について講演をいただきました。

金融業・不動産業を対象とした生成AIの活用例について講演し、主に個人情報も多く取り扱う業種のため、扱いには注意が必要ですが、データ分析や情報収集方法の一つとして活用してほしいと解説いただきました。

勉強会後の懇親会では、参加者同士が意見交換を行い、懇談を深めました。

＜経営二課＞



〈勉強会の様子〉

建設部会

ジャパンビルド

— 建築の先端技術展 —

建設DX展視察研修会



〈参加者一同〉

建設部会（吉川功一部会長）では、12月12日～13日に東京ビッグサイトにて開催された「建設DX展」を視察しました。

本展示会は、建設業のDX（デジタルトランスフォーメーション）技術が一堂に会し、ゼネコン・サブコン・建設会社などが、製品・技術の導入を目的に来場する専門展です。参加者はそれぞれ最先端の建設DX技術に触れ、熱心に情報収集を行いました。

＜経営一課＞

新入会員紹介

ご入会ありがとうございました（現在会員数2,814件）

事業所名	代表者	所在地	営業内容
南ヤマトホーム	福島真由美	弘前市独狐石田90-3	住宅建築業
もいき屋	工藤由美子	弘前市大開一丁目6-30	飲食業
和魂洋才㈱	早川武寿	弘前市小沢御笠見26-2	織物・衣服・身の回り品小売業

会員登録情報の変更はございませんか？ 移転等による所在地の変更、代表者等の変更が生じましたら、お手数ですが、ご連絡をお願いいたします。

＜総務財政課＞

会社の未来考えてみませんか？

事業をバトンタッチしたくても、不安なまま踏み出せないという経営者の皆様、ぜひ『青森県事業承継・引継ぎ支援センター』までご連絡ください。

ご相談は無料で、事業承継に関する親族内・従業員・第三者、すべてのお悩みにワンストップでご相談に応じています。

相談無料 & 秘密厳守

TEL 017-723-1040

労働力確保支援・スキマバイトサービス「タイミー」セミナー開催します

全国的にあらゆる業界で労働力不足が喫緊の問題となっているなか、当所は昨年9月に働き手の「働きたい時間」と事業所の「働いてほしい時間」をマッチングするスキマバイトサービス「タイミー」を運営する㈱タイミー社と、会員事業所の労働力確保支援を目的として、連携協定を締結しました。この連携協定により、新たにタイミーの利用を始める当所会員事業所はサービス利用料が初月無料となります。

この度、タイミー社と共催で「人材確保とタイミーの活用法」をテーマに右記のとおりセミナーを開催することとなりました。弘前地域ではすでに多くの働き手（ワーカー）がタイミーに登録している一方、働ける場所がまだ十分に整っていません。「必要な時に、必要な分だけ働いてもらう」そんな新しい働き方を取り入れ、労働力確保に役立ててみませんか？

当所会員で新たにタイミーの利用を検討する事業所の皆様は、右の当所専用ページにてお問合せお申し込みください。



※専用ページからのお申し込みでなければ「初月手数料無料」特典が適用されません

<経営二課>

テーマ「弘前地域の人材確保とタイミーの活用法」

日時 令和7年2月26日（水）
14:00～16:00

場所 弘前商工会議所会館2階201会議室

共催 株式会社タイミー・当所中小企業相談所

講師 ㈱タイミースポットワーク研究所
地方創生グループ 富松賢一氏

参加料 無料
(駐車場1時間無料、以降1時間ごと200円)

お申込 右記QRコードからエントリーしてください

問合せ 経営二課岩崎 (TEL 33-4111)



はたらくに“彩り”を。



弘前経済レポート【令和6年7月～9月期】

当所で実施した、令和6年7月～9月期の景況調査（回答企業55社）について調査結果がまとまりましたのでご報告いたします。なお、本調査では、報告内で7月～9月期を前年同期と比較したものを今期、10月～12月期を前年同期と比較し予想したものを予想と表記しています。

本誌では全体の概要について報告いたします。

詳しい調査結果は当所ホームページ内の「調査刊行物」をご覧ください。



調査のポイント

○全体的な景況としては悪化

7月～9月期のDI指数（好転-悪化）を見ると▲16.4となりました。

前回調査時から18.2ポイント減少し、「悪化」の回答が多くなりました。予想も「悪化」の回答が多く、業況は低迷する見通しです。

○小売業・サービス業の約半数で「売上額」増加

売上額については、小売業・サービス業の約半数で「売上額」増加と回答しました。要因としては、ねぶた祭り等のイベント開催による影響が考えられます。

○多くの業種で採算の「悪化」が上回る

今期の採算については、多くの企業で「好転」を悪化が上回りました。要因としては、物価高騰等に

よる利幅の減少が考えられます。

○働き方改革について多くの企業で進んでいる

「積極的に取り組んでいる」「取り組んでいる」を合わせると69%となり、働き方改革を進めている企業が多数でした。

○働き方改革の取組では「職場環境の改善」が最多

働き方改革の実際の取組について、「職場環境の改善」が最多、次いで「残業時間の削減」が多い回答でした。働き方改革には企業側だけでなく、従業員の意識改革や取引先の協力が必要です。そのため、効果が表れるには時間がかかるため、長期的な視点で取り組む必要があります。

○働き方改革の課題では人手不足問題が多数

働き方改革の課題について、「人材育成」「人材確保」が最多、次いで「従業員のモチベーション維持」の多い回答でした。

まとめ

今期はねぶた祭り等のイベント開催の要因もあり、売上額増加の回答が多いですが、昨今の物価高等により採算は悪化したと回答する企業も多いです。また、働き方改革を進めている企業が多いものの、人手・人材不足により、成果が得られていない企業も見受けられます。働き方改革を進めるには時間がかかるため、長期的に取り組む必要があります。

<経営二課>

確定申告はお早めに！

～専用パソコン ご用意いたしました～

確定申告の時期が近づいて参りました。確定申告が必要な皆様におかれましては、お早目の手続きをお願いいたします。

当所では、事業主が記帳から確定申告までの一連の作業を自身で行うことができるよう指導・支援をしております。この度税務支援の一環で、所得税・消費税の確定申告書の作成やマイナンバーカードを用いてのe-Tax送信に無料でお使いいただける専用のパソコンを下記のとおり設置いたします。なお、パソコンのご利用は事前予約が必要となります。また、記帳指導や窓口相談をご希望の方は別途ご連絡をお願いいたします。ご予約・お問い合わせは当所経営一課まで。(電話：33-4111)

【確定申告専用パソコン】

設置期間：令和7年2月3日(月)～3月28日(金)
(土・日・祝除く) 9:30～16:30

場 所：弘前商工会議所5階事務局内

◆所得税の確定申告期間

令和7年2月17日(月)～3月17日(月)

◆消費税の確定申告期間

令和7年2月17日(月)～3月31日(月)

<経営一課>

令和7年1月より確定申告書等の控えへの收受印の押印が行われなくなりました。

◇国税庁からのお知らせ◇

国税庁では、税務手続きの電子化に伴う業務見直しの一環として、令和7年1月より、書面提出された申告書等の控えに收受印の押印を行わないこととしました。※書面提出することは可能です。

申告書等を書面提出された方で、金融機関への提出や補助金申請等で收受印が押印された控えが必要な場合は、代替書類として納税証明書を取得するか、税務署窓口にて原本の閲覧サービスをご利用ください。

これを機にe-Taxのご利用をおすすめいたします。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。当所までお問い合わせください。

<経営一課>

税理士記念日無料相談会を開催いたします。

◇東北税理士会弘前支部からのお知らせ◇

東北税理士会弘前支部では、税理士記念日の一環として下記のとおり税理士による無料相談会を開催いたします。確定申告等、税に関するご相談がございましたら、ぜひお越しください。※予約不要。

◆日 時 令和7年2月21日(金) 10:00～15:00

◆場 所 弘前商工会議所会館4階401会議室

人材情報

お問い合わせはハローワーク弘前へ
(☎38-8609)

現在、ハローワークで求職中の方々の情報です。ご興味のある経営者の皆様は「ハローワーク弘前・紹介部門」まで、お気軽にお問い合わせください。

職業訓練修了者情報

	受講訓練 受講期間	免許・資格・ 専門知識・技術等	希望職種	希 望 勤務地
1	パソコン入門科 (短時間) 3か月	・Word文書処理技能認定試験3級 ・Excel表計算処理技能認定試験3級 ・介護福祉士	一般事務員 介護員	弘前市 平川市 田舎館村
2	宅地建物 取引士養成科 6か月	・宅地建物取引士 ・3級ファイナンシャル・プランニング技能士 ・大型自動車免許・自動二輪車免許 ・メンタルヘルスマネジメント二種	総務・人事・企画運営 営業の職業 法人・団体管理職員 デザイナー	弘前市 青森市 横浜市 (神奈川県)

人材不足分野求職者情報

	人材不足分野	免許・資格・ 専門知識・技術等	希望職種	希 望 勤務地
1	医療	・看護師	クリニックの外 來看護業務	弘前市
2	福祉	・介護福祉士 ・医療事務実務士2級 ・メディカルクラーク2級	高齢者入所型施 設介護員	弘前市 平川市 藤崎町
3	運輸	・大型自動車免許 ・大型特殊自動車免許 ・有機溶剤作業主任者	配送・集荷	弘前市 平川市 黒石市

※ハローワークに登録をしている人材の紹介を希望する場合は、求人申し込みが必要です。

お気軽に相談を!!

『行政書士相談日』

当所では、日常、業務を行う中での困りごと、許認可の必要性や商取引でわからないことについて行政書士による相談会を開催しております。

開催日：令和7年2月12日(水)
令和7年3月12日(水)

時 間：13:00～17:00

場 所：弘前商工会議所会館5階相談コーナー

相談員：桔梗行政書士事務所
行政書士 竹内知弘氏

相談内容の一例：

☆建設業や産業廃棄物処理業などの許認可に関する相談

・許可取得の要件など

☆農地の売買などに関する相談

・農家同士の売買や、農地転用の要件など

☆遺言・相続・成年後見に関する相談

・遺言書の作成方法、遺産分割協議書や成年後見に関する説明など

(ご予約はTEL：33-4111 経営一課まで)

<経営一課>

会員大会2024、大いに盛り上がる



〈講演する二唐刃物鍛造所吉澤会長〉



〈盛り上がる早押しクイズ〉



〈特賞が当選した㈱アイ・ティー・ビー中畑社長(左)〉

12月11日、アートホテル弘前シティにて会員大会2024 異業同心交流会を開催しました。この会員大会はビジネスの可能性を広げる新たな出会いを創出することを目的として昨年度から開催され、今回は118事業から189人も多くの事業主や従業員の皆さんが参加しました。

会頭挨拶のあと、(有)二唐刃物鍛造所の吉澤俊寿代表取締役会長が、当所実施の「津軽打刃物ブランド展開プロジェクト」に2007年頃から参画し、当所職員と共に和包丁をブランド化し海外販路を開拓した事例などを説明しました。「プロジェクト参加当初は建設用鉄骨事業が主力であったが、海外販路が拡大して現在は包丁事業が事業の中心になっている」と語りました。続いて㈱小林紙工の久保良太代表取締役が登壇し、働きづらさを感じている人が自分のペースで自分らしく働ける取り組みである「Rashiku」について説明しました。

清藤副会頭の乾杯の後、当所会員であるオダギリユタカさんによる「エンタメ酒場十八番」名物早押しクイズで盛り上がり、48事業所から提

供、協賛いただいた賞品による大抽選会では当選番号が発表される毎に参加者は一喜一憂楽しんでいました。特賞の「どこでも行ける旅行券20万円分」は㈱アイ・ティー・ビーの中畑肇代表取締役が見事当選し、三上副会頭の中締めでお開きとなりました。

今回の会員大会は非常に参加者が多く、新春祝賀会に次ぐ大きな催しに成長してきました。来年も多くの参加者が楽しめる交流の場を目指して、更に内容を工夫して開催します。

〈総務財政課〉



青森みちのく銀行